

# 東京放射線

Tokyo Association of Radiological Technologists

2020年 合併号  
**7・8月**  
Vol.67 No.785

## 巻頭言

六期目就任にあたって 篠原健一

## お知らせ

2020年度新卒かつ新入会員の皆さんへ

## 連載

▷ [消化管造影検査] 第2部 装置日常点検と胃X線検査の基準撮影法、検診発見症例  
第2回 X線TV装置の品質管理について～JSGIファントムの評価だけでよいのか?～ 松本裕治

## 報告

公益社団法人東京都診療放射線技師会 第71回定期総会（抄）

2019年度 功労賞（勤続20年表彰）・小野賞・東京都知事表彰・  
東京都福祉保健局長表彰・地域功労賞 受賞者

公益社団法人日本診療放射線技師会 第81回定期総会報告

研修会等申込書

登録事項変更届



公益社団法人東京都診療放射線技師会  
<http://www.tart.jp>

# スローガン

チーム医療を推進し、  
国民及び世界に貢献する  
診療放射線技師の育成

2020年  
JUL・AUG  
CONTENTS

## 目 次

診療放射線技師業務標準化宣言 .....	2
巻頭言 六期目就任にあたって .....	会長 篠原健一 3
お知らせ1 2020年度新卒かつ新入会員の皆さんへ .....	4
お知らせ2 東放技会員所属地区のご案内 .....	情報委員会 5
連 載 [消化管造影検査] 第2部 装置日常点検と胃X線検査の基準撮影法、検診発見症例 第2回 X線TV装置の品質管理について～JSGIファントムの評価だけでよいのか？～ .....	松本裕治 6
報 告 公益社団法人東京都診療放射線技師会 第71回定期総会(抄) .....	10
2019年度 功労賞(勤続20年表彰)・小野賞・東京都知事表彰・ 東京都福祉保健局長表彰・地域功労賞 受賞者 .....	15
公益社団法人日本診療放射線技師会 第81回定期総会報告 .....	16
パイプライン	
・第23回日本臨床脳神経外科学会 .....	20
2020年4月～6月期会員動向 .....	22
2020年度第2回理事会報告 .....	23
2020年度第3回理事会報告 .....	27
研修会等申込書 .....	30
登録事項変更届 .....	31

## Column & Information

・求人情報 .....	14
・東放見聞録 .....	26

### 「東京放射線」9月号のお知らせ

このたびの新型コロナウイルス感染拡大の状況より、本会事業が自粛され次号の掲載内容が確定されておりません。

9月号休刊の際は、速やかに本会ホームページ(<http://www.tart.jp/>)にてお知らせをさせていただきます。

編集委員会

# 診療放射線技師 業務標準化宣言

いま我が国では「安心で安全な医療の提供」が国民から求められている。そして厚生医療の基本である「医療の質の向上」に向けて全ての医療職種が参加し、恒常的に活動をする必要がある。

私達が携わる放射線技術及び医用画像技術を含む診療放射線技師業務全般についても、国民から信頼される普遍的な安全技術を用いて、公開しなくてはならない。そして近年、グローバルスタンダードの潮流として、EBM (Evidence Based Medicine)、インフォームドコンセント、リスクマネジメント、医療文化の醸成、地球環境保全なども重要な社会的要項となっている。

公益社団法人東京都診療放射線技師会では、『国民から信頼され選ばれる医療』の一員を目指し、診療放射線技師の役割を明確にするとともに、各種業務の標準化システム構築を宣言する。

診療放射線技師業務標準化には以下の項目が含まれるものとする。

1. ペイシェントケア
2. 技術、知識の利用
3. 被ばく管理（最適化／低減）
4. 品質管理
5. 機器管理（始終業点検／保守／メンテナンス）
6. 個人情報管理（守秘／保護／保管）
7. 教育（日常教育／訓練／生涯教育）
8. リスクマネジメント
  - ～患者識別
  - ～事故防止
  - ～感染防止
  - ～災害時対応
9. 環境マネジメント（地球環境保全）
10. 評価システムの構築

公益社団法人東京都診療放射線技師会

# 卷頭言



## 六期目就任にあたって

会長 篠原健一

このたび、2020年6月21日の本会第71回定期総会（役員改選）において信任をいただき、直後の2020年度第4回理事会の承認により会長（代表理事）として六期目、またそれに先立つ6月6日のJART第81回定期総会においては、理事（南関東地域）として四期目を務めさせていただくこととなりました。会員各位ならびに役員・委員の皆さまの一層のご協力を支えに今期も業務に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

東放技における総会は本来、各地区の会員30人に一人、日放技は各都道府県の会員150人に一人の割合で選出された代議員が一堂に会して開催すべきものです。しかし「コロナ禍」により、いわゆる「3密」を回避することが至上命題であり、書面表決方式はやむを得ない措置でした。

中国（武漢）由来といわれている新型コロナウイルス感染症ですが、中国故事由来の言葉に“断腸”があります。「晋の武将が船で蜀に行く途中、従者が子猿を捕まえて船に乗せ、連れ去られた母猿が百里余りを必死に追いかがり、ついに船に飛び移った時に息絶えてしまった。母猿の腹を割くと、腸がずたずたに断ち切れていた」というもので、ここから堪えがたい悲しみや悔しさを“断腸”と言うようになったそうです。

中止や延期の事業が相次ぎ、本会創立70周年記念行事も延期としました。オリンピック・パラリンピック、6月の関東甲信越診療放射線技師学術大会（群馬大会）、10月の第36回日本診療放射線技師学術大会（仙台大会）しかし。目標に向かって邁進してきたそれぞれの組織委員会・実行委員各位にとってまさに“断腸の思い”だったでしょう。

“先が見えない戦争”といわれることもある今回のコロナ禍ではありますが、延期した70周年記念行事、来年11月の第37回日本診療放射線技師学術大会+第23回AACRT（アジア・オーストラレーシア放射線技師学術交流大会）+第28回EACRT（東アジア放射線技師学術交流大会）に向けて、それぞれの事業について時間軸の進む方向を見すえて都度対処していくのは当然です。その上で考え方の基本としては、まず未来の目標、形、あるべき姿を決めて、それを現在に投影して今やるべきことを考えることが重要です。このことは本会の事業だけでなく、以下の日本診療放射線技師会が進める各種政策についても同様です。

- ・養成教育の四年制大学化及び参加型臨床実習の実現。
- ・国家試験委員構成の見直し。
- ・放射線治療の品質管理業務には診療放射線技師（放射線治療品質管理士）を活用。
- ・がん対策推進基本計画に基づく診療放射線技師育成の充実及び環境整備。
- ・チーム医療を推進するためのさらなる業務範囲拡大と診療放射線技師の活用。
- ・医療安全のための適切な管理体制の構築。
- ・緊急被ばく並びに医療被ばくに対応するための専門官の配置。
- ・放射線の教育・普及啓発活動に対する診療放射線技師の活用。
- ・診療放射線技師法の抜本的改正。
- ・ワーク・ライフ・バランス。

診療放射線技師の社会的価値が一層認められ、さらに信頼され必要とされる職能となるために、引き続き「チーム医療を推進し、国民及び世界に貢献する診療放射線技師の育成」のスローガンの下、事業を推進してまいります。そして、次世代の育成・継承も今期の大いなる課題であります。新型コロナウイルスの「治療」「予防」の武器はまだ揃っていませんが、夢と希望を持ち、前に向かって進みたいと思います。皆さまの一層のご指導・ご支援・ご協力をお願い申し上げます。

# お知らせ

## 1

### 2020年度新卒かつ新入会員の皆さまへ

新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、皆さまの健康と安全を第一に考慮しました結果、2020年2月より研修会などの活動を自粛してきました。

新卒かつ新入会員の皆さまが本来受けられる会員特典のひとつである、本会主催の一部研修会（下記参照）の無料受講が、本年度においては実施されることが少ないとみて、2020年度の新卒かつ新入会員の皆さまにおいては、2021年度も無料期間とすることに2020年度第3回理事会にて承認されたことをお知らせします。

#### 【新卒かつ新入会員の受講料無料事業】

- ・サマーセミナー
- ・ワインターセミナー
- ・日暮里塾ワンコインセミナー
- ・東放技・東京支部合同学術講演会
- ・支部研修会
- ・地区研修会 等

以上

## あなたはご自分の所属地区をご存じですか？

東京都診療放射線技師会は、東京を13の地区に分け、東京に隣接する千葉方面・神奈川方面・埼玉方面を加えた計16地区で構成されています。

本会ホームページhttp://www.tart.jp/に各地区の表と地図が掲載されていますので、ぜひご活用ください。

東京都診療放射線技師会からのお知らせ

お知らせ

地区紹介ページ

2014年度 研修会・イベント等の開催予定

会員登録

入会のご案内

入会のご案内

トップページの  
ここをクリック

2014/10/17 【お知らせ】平成26年度「電離箱式サ...  
2014/10/01 【お知らせ】地区紹介ページを更新しま...  
2014/10/17 【研修会】第41回日暮里塾ワンコイン...  
2014/10/06 【研修会】第4地区研修会（開催日12/4...  
2014/10/06 【研修会】第1地区研修会（第2回）（1...  
2014/10/06 【研修会】第3地区研修会（開催日11/2...  
2014/10/06 【研修会】城南支部研修会（開催日11/...  
2014/10/06 【研修会】第1地区研修会（第1回）（1...  
2014/10/06 【研修会】第16地区研修会（TART・S...  
2014/10/06 【研修会】第40回日暮里塾ワンコイン...  
2014/10/06 【研修会】第13地区研修会第39回日暮...  
2014/10/06 【研修会】第17回メディカルマネジメ...  
2014/10/06 【研修会】第38回日暮里塾ワンコイン...  
2014/09/06 【研修会】第6地区研修会（開催日10/3...  
2014/09/06 【研修会】第53回きめこまかなる生涯教...

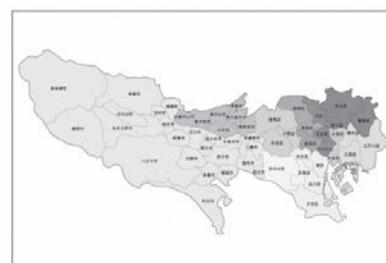
なお、毎月月替りで、各地区の特色や活動を紹介しています。  
地区表の上の地区名からリンクしていますので、こちらもぜひご覧ください。

### 情報委員会



第1地区	第5地区	第9地区	第13地区
第2地区	第6地区	第10地区	第14地区
第3地区	第7地区	第11地区	第15地区
第4地区	第8地区	第12地区	第16地区

城東支部	第1地区	千代田区	
	第2地区	中央区	台東区
	第3地区	豊田区	江戸川区
	第4地区	千葉方面地区	千葉地域
	第5地区	港区	渋谷区
	第6地区	品川区	大田区
	第7地区	世田谷区	目黒区
	第8地区	世田谷区	神奈川方面地区
	第9地区	世田谷区	神奈川地域
城西支部	第3地区	新宿区	
	第9地区	世田谷区	
	第10地区	練馬区	杉並区
城南支部	第1地区	文京区	武蔵区
	第2地区	豊島区	練馬区
	第3地区	新宿区	豊島区
	第4地区	渋谷区	杉並区
多摩支部	第16地区	埼玉方面地区	埼玉地域
	第12地区	西東京市	東久留米市
	第13地区	小平市	東村山市
	第14地区	武藏村山市	東大和市
	第15地区	上記、第12地区以外の多摩地域	



# X線TV装置の品質管理について 第2回

## ～JSGIファントムの評価だけでよいのか？～

東京都がん検診センター 松本 裕治

前回はJSGIファントムを用いた品質管理の方法とその結果を述べました。JSGIファントムの評価を行うことで分かることは透視や撮影時の適正なX線照射条件と目視評価による鮮鋭度とコントラストです。今回はJSGIファントムの評価以外に行った品質管理の内容を皆さんにお伝えします。

どうかを確認することなので、撮影条件に変化があればX線管球の異常もしくはIIの不具合等を疑い、その原因について確認する必要があります。そこで、当センターで実施した不变性試験としての線量管理を紹介致します。3台の検診車( $\alpha$ 、 $\beta$ 、 $\gamma$ )で線量測定(測定条件①)を行いました。また、装置間のX線出力を比較するため、検診車 $\alpha$ で得られた撮影条件で他の2台も線量測定(測定条件②)を行いました。方法については次の通りです。

### 1 線量測定の実施

品質管理において線量測定を行う意義は、装置から適正なX線量が output されていることを確認することです。画質評価を行う中で、例えば撮影条件が変わっていても『今までと変わらない画像であれば問題ない』としてしまうことは、本来の異常について原因を見過ごしてしまうことになります。品質管理は装置の性能が維持されているか

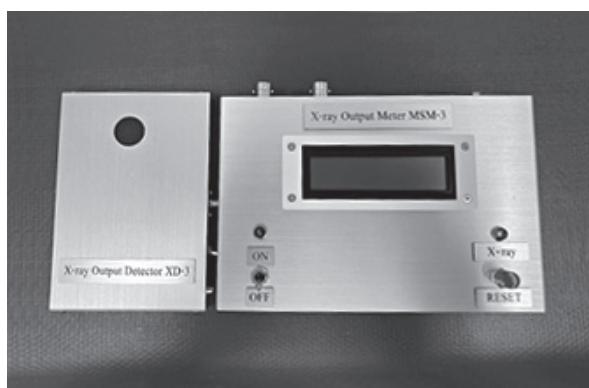


図1 簡易型半導体線量計 (MDM)  
(向かって左側は測定部になります)

測定条件①：JSGIファントムの評価時の撮影条件  
(管電圧、mAs値をマニュアルで設定。設定できないmAs値の場合はそれを超える最低の値を設定)

測定条件②：検診車 $\alpha$ の①と同条件

線量計：簡易型半導体線量計 (MDM) (図1参照)

測定配置：図2参照 (寝台の上に線量計を置いただけです)

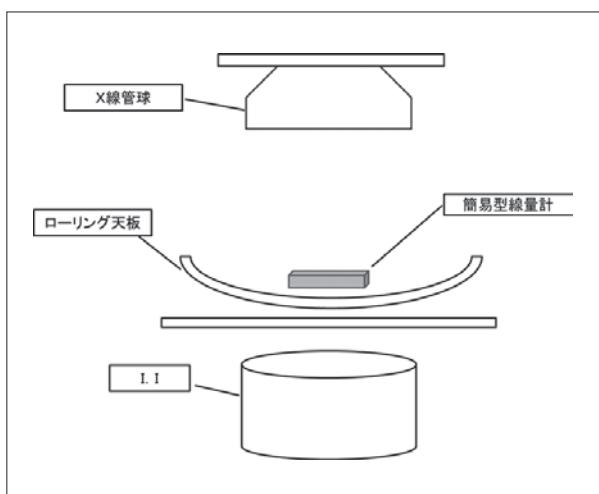


図2 線量測定配置図

## 2 | 線量測定の結果

結果を表1に示します。年度の表記については、前月号の年度に合わせています。線量測定は年度Cの5月から開始しており、表1に記載している数値は検診車 $\alpha$ の出力調整が行われた3月を含まない10カ月間の値を使用しています。検診車3台の測定条件①を比較すると、管電圧とmAs値は似通った結果になりましたが、測定値では検診車 $\alpha$ が一番低い値となりました。

しかし、3台の検診車のJSGIファントムの画質評価（表2）を比べてみると大きな差はなく、スタッフからの画質が低下しているという報告もありませんでした。

測定条件②でも測定条件①と同様に、検診車 $\alpha$ の測定値は他の検診車と比べて低くなっています。そこで、年度Cの3月、検診車 $\alpha$ のメンテナンス時にメーカーに確認してもらったところ、出力が低下しているとの報告を受け、出力調整を行いました。

表1 線量測定結果

年度C 5月～2月の平均	検診車 $\alpha$	検診車 $\beta$	検診車 $\gamma$
管電圧 (kV)	77.1±0.3	80.6±0.8	78.9±0.3
mAs値	3.2±0.0	2.8±0.37	3.2±0.0
測定条件① ( $\mu\text{Gy}$ )	196.5±1.6	217.4±5.0	259.7±4.7
測定条件② ( $\mu\text{Gy}$ )	196.5±1.6	256.2±5.5	249.0±5.8

表2 年度CのJSGIファントム画質評価

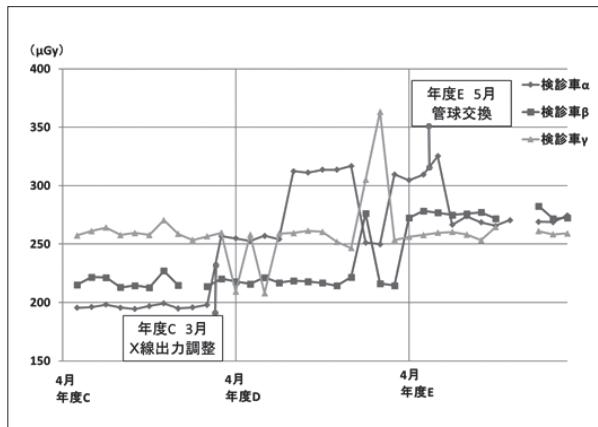
年度C JSGIファントム画質評価 (5月～2月)	検診車 $\alpha$ (点)	検診車 $\beta$ (点)	検診車 $\gamma$ (点)
鮮鋭度	2.6	3.0	2.7
コントラスト	凹5mm	2.0	2.0
	凹3mm	2.0	1.7
	凸5mm	1.9	2.0
	凸3mm	1.8	1.9

## 3 | 測定条件②の測定値の推移

測定条件②における年度Cから年度Eの推移をグラフ1に示します。年度Cの出力調整後、全ての検診車の測定条件②における測定値が同程度になりました。しかし、年度Dの8月のメンテナンス以降、JSGIファントム撮影時のmAs値の上昇とともに測定値が上昇しました。このため、年明けに検診車 $\alpha$ の出力調整を行いました。3月のメンテナンス後、再度mAs値と線量測定値が上昇しました。メーカーに相談した結果、管球の出力が落ちているとのことで、年度Eの5月に管球交換（曝射カウンタ：約43万）を実施しました。グラフ1を見ると分かると思いますが、年度Eの6月以降から3台の検診車の測定値が揃うようになりました。

## 4 | 品質管理における注意点

グラフ1について1点補足します。年度Eの検診車 $\beta$ と $\gamma$ の測定値に大きく上昇している部分がありますが、理由は管理を行ったスタッフが装置のデンシティタップが+1になっていることに気付かずに入力していたことが分かりました。また、検診車 $\gamma$ では、その後さらに上昇していますが、これについては理由が分かりませんでした。デンシティタップを+2にしたように見えますが、記入ミスかもしれません。今回、データを解析していた中では大きな反省点でした。い

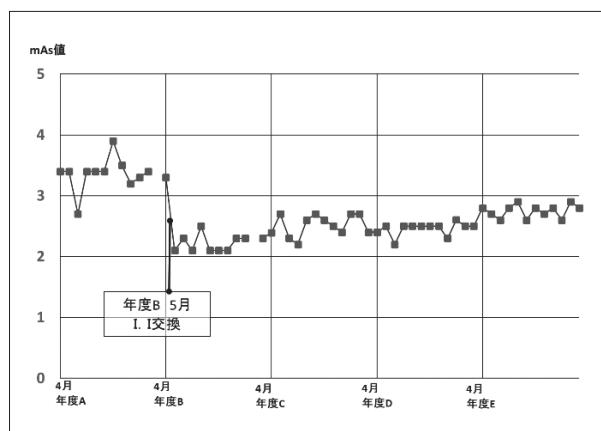


グラフ1 測定条件② 線量測定の推移

今までと異なる値が出た場合は理由を確認する必要があります。もし、装置に異常があるために出現した数値であれば理由と対応を一緒に記録するべきです。品質管理は特定のスタッフだけではなく、装置の管理に関わるスタッフ全員が目的と方法を理解しておく必要があります。スタッフごとに精度管理方法が違ってしまっては結果が良いのか悪いのか判断できません。結果に疑問を感じた場合は原因を調査し、理由がはっきりしなければ再度測定すべきです。

## 5 | 線量管理の必要性

ここで、IIの経年劣化はmAs値に影響を与えるのか確認しておきたいと思います。検診車βのJSGIファントム撮影時のmAs値の変化をグラフ2に示します。年度Bの5月にIIを交換していま



グラフ2 検診車 $\beta$ のmAs値の推移

ですが、IIを交換することで3~4だったmAs値が2~3に下がっていることが分かります。

このように、線量計を用いた線量管理を行うことで撮影条件の変化の原因を探すことができます。また、継続して行うことによって装置の経年劣化の程度を予測することができるのでX線管やIIの交換時期を決める指標の一つとなります。

## 6 | 視野内の左右差について

JSGIファンтомを使用した画質評価は目視で行いますが、画素値による評価ができないか検討しました。検討を行う中で、JSGIファンтомの画像の画素値を何点か計測したところ、撮影画像の左右で画素値に違いがあることが分かりました。検診車γにおいて『臨床画像の画質が悪い』という意見がでたときに原因を調べたところ、左右差によるものでした。具体的には、背臥位第1斜位で黒つぶれが起こりやすいというもので、椎体と重なった部分は白くなってしまい、大湾付近が黒くなってしまう現象がたびたび発生し、安定した画像が得られなくなっていました。その原因として、管球とLIのX線の中心軸がズレていることや左右どちらか一方になんらかの遮蔽体が存在するなどの理由が考えられました。しかし、画面左側にグリッドラインが映っていたので、グリッドに原因があると考え、交換したところ、現象が消え、背臥位第1斜位像の白飛びと黒飛びは解消し、白くなっていた部分も観察しやすくなりました(図3)。安定した画像を得るためにX

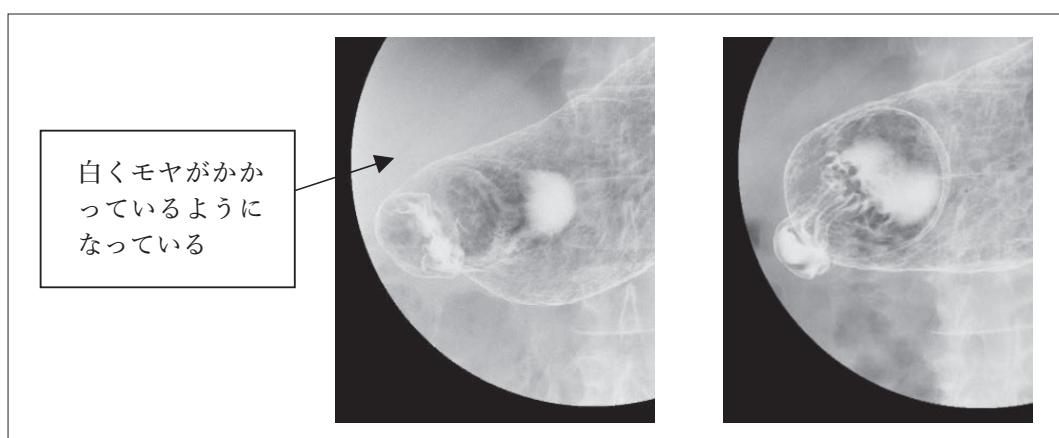


図3 グリッド交換前(左)と交換後(右)の見え方の違い

線管とIIやFPDの間にどのようなものが存在し、画像にどの程度影響を与えてるのか理解しておく必要があります。

## 7 | 視野均一性の評価

JSGIファントムのサイズは小さく、IIやFPDの視野の中心部分で撮影を行うため、辺縁の異常に気付くにくいと思います。そこで視野全体の均一性を評価するため、寝台上にアクリルファントムを5cm積んで撮影した画像を示します（図4～図6）。向かって左側が年度C、右側がその2年後の年度Eの画像になります。図4は検診車 $\alpha$ の画像になりますが、少し、向かって右側（丸の部分）の方が白くなっています。この原因としては、グリッドの影響が考えられます。検診車 $\beta$ の画像は左右対称で中央が周辺に比べて黒くなっています。これは照射口に装着したフィルタの影響により、中央部から徐々に白っぽくなっていると考えられます。検診車 $\gamma$ については、年度Cでは向かって左側（丸の部分）が白っぽくなっていますが、年度Eでは左右対称の画像になっており、グリッドの交換により、均一性が改善されたことが分かります。

## 8 | まとめ

今回はJSGIファントムの評価だけでよいのか？というテーマで解説しました。当センターでの事例を用いて解説しましたが、ファントムの評価だけでなく、線量管理と視野均一性の変化を確認する必要はあると思います。この2つの項目はJSGIファントムで評価しきれていない部分をカバーする内容と考えます。透視装置における品質管理はこれといったガイドラインがないので、何かやってみようと思っている方がいれば、JSGIファントムでの評価と線量測定、視野均一性の3点を提案致します。

品質管理で大事なことは同じ方法で継続して行

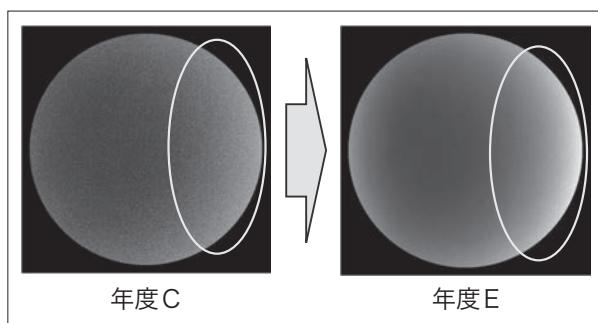


図4 検診車 $\alpha$ の視野均一性の変化

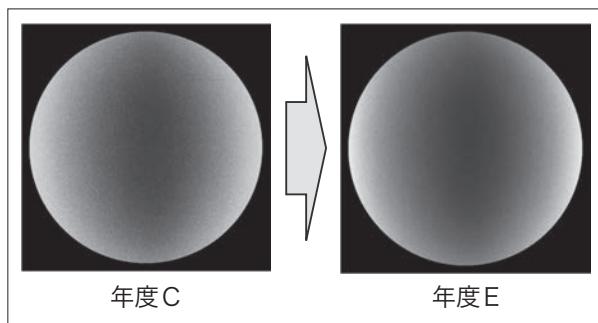


図5 検診車 $\beta$ の視野均一性の変化

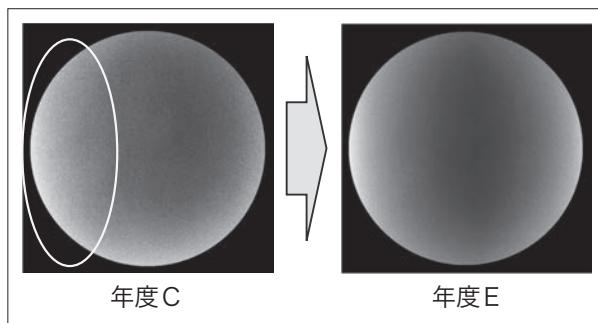


図6 検診車 $\gamma$ の視野均一性の変化

い、そのデータを解析することです。年度ごとではなく、数年単位のグラフを作成して解析を行うとより良いと思います。

今回の2回で私の品質管理に関する記事は終わりになります。最後までお読みいただきありがとうございました。

次回は基準撮影法に役立つちょっといい話について述べたいと思います。

※今回の内容には第35回日本診療放射線技師学術大会で発表した内容を含みます。

# 公益社団法人東京都診療放射線技師会 第71回定期総会(抄)

日時：2020年6月21日(日) 10時00分～  
会場：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

鈴木総務委員長：只今より公益社団法人東京都診療放射線技師会 第71回定期総会を開会致します。開会に先立ちまして、今回は新型コロナウイルス感染症対策を施しての総会になることをご認識ください。まずははじめに、令和元年度物故会員の方々へ黙祷を捧げたいと存じます。皆さまご起立願います。

— 黙祷 —



ご着席ください。それでは、はじめに篠原健一会長よりご挨拶を申し上げます。

篠原会長：第71回定期総会の開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。新型コロナウイルス感染症対策のため、医療を最前線で支えておられる会員・代議員の皆さまを守り、ご家族、国民の皆さまを守るために「3密回避」が至上命題でありました。そして、本会創設以来となる代議員による書面表決方式という苦渋の決断を致しました。さまざまご意見を賜りながら、組織の意思決定における最低限の機能を担保できましたことは、総会運営委員会、選挙管理委員会、代議員、会員、役員・幹事の皆さまの多大なるご理解とご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

各地区・支部・本部開催の研修会、70周年記念事業、関東甲信越診療放射線技師学術大会・第36回日本診療放射線技師学術大会など、時間をかけて計画し準備を進めていた多くの事業が中止または延期となりました。仕方のないこととはいえ、やりきれない思いで一杯ですが、第2波、第3波の可能性に対して気を引き締めながら、皆まとともにこの思いをエネルギーに変えてまい



りたいと思います。緊急事態宣言が一旦解除されたとはいえ新型コロナウイルス感染症をはじめさまざまな傷病と日々戦っている全ての医療職の皆さん、生活・行動の制約、経済的要因などの耐乏を強いられている国民の皆さんに、感謝の言葉とエールを送りたいと思います。

鈴木総務委員長：次に通常ではご来賓よりご祝辞をいただくところですが、今回は新型コロナウイルス感染症予防対策の一環で来賓をお呼びしておりません。次に総会議事に先立ち表彰を執り行います。2019年度における、小野賞・永年勤続表彰・学術奨励賞の表彰及び感謝状の贈呈を執り行います。

本来は担当理事が表彰者を発表するのですが、今回は別紙資料①にて発表及び、賞状・記念品は郵送にて執り行われますことを報告致します。これで表彰を終了致します。それでは、本総会の総会運営委員をご紹介致します。総会運営委員は総会運営規程により各支部から選出されております。



総会運営委員として、富丸佳一さん、<sup>とみまるよしかず</sup>松本亘さん、<sup>まつもとわたる</sup>古賀剛輝さん、<sup>こがよしき</sup>中村浩英さん、<sup>なかむらひろえい</sup>磯崎拓己さん、以上5名。総会運営委員長は、松本亘さんです、よろしくお願ひします。

**松本総会運営委員長**：松本より報告申し上げます。今回の総会は、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、書面表決にて総会を開催する運びと致します。これは総務省の指導、一般法人法第51条の規定及び本会令和2年度第1回理事会において理事会承認を得て行われることを申し添えさせていただきます。総会運営委員会において検討を行い、全ての代議員が平等に適正な判断ができるように、代議員へは、事前に総会資料を送付し、ご質問やご意見を得る期間を設定しホームページ上で回答を行い、書面表決を返信するという段取りを設け執行部に指示致しました。会誌「東京放射線」3月号にて告示されておりますが、代議員数は75名ですが、1名が転出し、資格喪失しましたので74名が正式な代議員数となります。総会成立代議員数は本会定款21条により全ての代議員の過半数の出席者数38名以上であります。現時点での代議員の出席状況をご説明致します。

総会出席者数3名、書面表決数67名、合計70名、従いまして、この第71回定期総会は成立することをご報告致します。



**鈴木総務委員長**：松本総会運営委員長ありがとうございました。それでは、本総会の議長を選出したいと存じます。会場より、立候補の方はいらっしゃいますか。立候補された方は壇上の方へおいでください。それでは議長よろしくお願ひ致します。

**高坂議長**：第12地区の高坂です。よろしくお願ひ致します。議事に入ります前に、総会職員の任命についてお諮り致します。別紙資料②を配布しておりますのでご承認をお願い致します。本日の議事録署名人は議長の高坂と、全出席理事となります。次に総会の運営について、総会運営委員会報告を松本総会運営委員長より報告をお願いします。



**松本総会運営委員長**：総会運営委員会よりご報告申し上げます。只今の時刻は10時09分です。

これより、

報告1：2020年度事業計画

報告2：2020年度予算

第1号議案：2019年度事業報告（案）

第2号議案：2019年度決算報告（案）、監査報告

第3号議案：役員の報酬に関する規程改定（案）

第4号議案：役員選挙

以上、報告から第4号議案までを、今から1時間の11時10分までにご審議願います。代議員の皆さま方の活発なるご意見とご協力をお願い致します。総会運営委員長松本亘。

**高坂議長**：只今の報告について、異議はございませんでしょうか。異議がないようですので報告の通り議事を進めさせていただきます。続きまして議事の進め方についてお諮り致します。議案ごとに審議し、採決を行いたいと存じます。なお、採決の方法は、反対、保留、賛成の順で挙手をもって行い、書面表決数を加味した結果で対応したいと存じますが、異議はございませんでしょうか。異議がないようですので、議事に入ります。それでは、報告、2020年度事業計画、予算案をまとめてご説明をお願い致します。

**篠原会長**：本報告に関しては、本会会誌5月号に掲載されております。詳細はこちらをご確認ください。



この2020年度事業計画案、予算案は、3月31日までに作成し、理事会の承認を得て東京都へ提出済みであります。

**高坂議長**：会場の代議員の方で、ご質問やご意見はございませんか？ ないようなので、このまま議事を進めます。

**篠原会長**：第1号議案は代議員の皆さまへは郵送、会員の皆さまへは本会会誌5月号に掲載されております資料の通りです。なお、事前に代議員へは資料を郵送し、ご質問やご意見の期間を設け、これに対する回答をHPに掲載し書面表決をいただいております。

**高坂議長**：会場の代議員の方で、ご質問やご意見はございませんか？ ないようなので採決を行います。総会運営委員会、よろしくお願い致します。

会場の代議員で、

反対の方、挙手をお願いします。

保留の方、挙手をお願いします。

賛成の方、挙手をお願いします。



**松本総会運営委員長**：只今の採決の結果を報告致します。書面表決を加味した形で、有効投票数：69票、反対：0票、保留：0票、賛成：69票です。

**高坂議長**：結果、賛成多数にて可決されました。

**篠原会長**：第2号議案は代議員の皆さまへは郵送、会員の皆さまへは本会会誌6月号に掲載されております資料の通りです。なお、事前に代議員へは資料を郵送し、ご質問ご意見の期間を設け、これに対する回答をHPに掲載し書面表決をいただいております。

**高坂議長**：会場の代議員の方で、ご質問やご意見はございませんか？ ないようなので採決を行います。総会運営委員会、よろしくお願い致します。

会場の代議員で、

反対の方、挙手をお願いします。

保留の方、挙手をお願いします。



賛成の方、挙手をお願いします。

**松本総会運営委員長**：只今の採決の結果を報告致します。

書面表決を加味した形で、有効投票数：69票、反対：0票、保留：1票、賛成：68票です。



**高坂議長**：結果は賛成多数にて可決されました。では、第3号議案をお願い致します。

**篠原会長**：第3号議案は、代議員の皆さまへは郵送、会員の皆さまへは、本会会誌6月号に掲載されております。なお、事前に代議員へは資料を郵送し、ご質問やご意見の期間を設け、これに対する回答をHPに掲載し書面表決をいただいております。

**高坂議長** それでは皆さまにお伺い致します。会場の代議員の方で、ご質問やご意見はございませんか？ ない



ようなので、採決を行います。総会運営委員会、よろしくお願ひ致します。

会場の代議員で、

反対の方、挙手をお願いします。

保留の方、挙手をお願いします。

賛成の方、挙手をお願いします。



**松本総会運営委員長**：只今の採決の結果を報告致します。書面表決を加味した形で、有効投票数：69票、反対：0票、保留：0票、賛成：69票です。

**高坂議長**：結果、賛成多数にて可決されました。それでは進めます。第4号議案は代議員の皆さまへは郵送、会員の皆さまへは、本会会誌5月号に掲載されており資料の通りです。理事・監事の役員選挙と、篠原健一氏の会長信任に関する議案になります。この役員選挙に関しては、選挙管理委員会、よろしくお願ひ致します。

**後藤選挙管理委員長**：それでは選挙管理委員会より報告致します。選挙管理委員長の後藤です。本会、会誌上で、令和2・3年度役員選挙を、令和2年3月1日付けで告示し、4月6日（月）17:00を締め切りとして立候補届を受理しました。詳細に関しては会誌5月号にてご確認ください。理事候補として、定数20名に対し20名の立候補がありました。また、監事候補として、定数2名に対し2名の立候補がありました。役員選出規程第5条第4項



の事項により、定数内ということであり全員無投票当選と致します。篠原健一氏は会長候補として立候補しておりますので、同規程に則り信任投票を行います。

**高坂議長**：それでは採決を行います。会場の代議員で信任しない方は挙手をお願いします。いらっしゃいませんか？ それでは信任する方、挙手をお願い致します。それでは後藤選挙管理委員長よろしくお願ひ致します。

**後藤選挙管理委員長**：書面表決数を加味して、不信任：0票、信任：69票でございます。

**高坂議長**：信任多数となり、篠原健一氏は信任されました。

以上をもちまして、第71回定期総会の議事を終了させていただきます。只今をもって議長を解任させていただきます。皆さまのご協力に感謝申し上げます。



**鈴木総務委員長**：高坂議長、総会運営委員会 松本委員長、選挙管理委員会 後藤委員長、ありがとうございました。滞りなく審議を終了し改めて感謝申し上げます。以上で本日の全日程が終了致しました。白木副会長より閉会のご挨拶を申し上げます。



**白木副会長**：本総会は新型コロナウイルスの影響で、書面表決による審議となりましたが、代議員の皆さまのご協力により全員の方よりご回答いただきました。貴重なご質問等もいただきありがとうございました。また、開催にあたり高坂議長、総会運営委員、資格審査委員、選

挙管理委員の皆さまのおかげで、滞りなく総会を開催することができました。ありがとうございます。各議案に対してご承認いただきましたが、本年度事業計画報告につきましては、大幅な変更となってしまうことをご容赦願います。企画の開催方法などを検討して、準備を進めているところです。今後ともご理解と協力のほどよろしくお願い申し上げます。それでは、第71回定期総会を閉会と致します。本日はご協力ありがとうございました。



白木副会長

## 医療スタッフ随時募集中!!

診療放射線技師・看護師・保健師・臨床検査技師・薬剤師・歯科衛生士・管理栄養士

当社は、これまで数多くの病院・医療機関より要請を承っております。  
勤務の内容や時間帯、単発的なアルバイトや転職など、皆さまのご希望にあわせて  
お仕事をご紹介致します。

医療スタッフは、随時募集しております。ご友人、お知り合いの紹介も随時受け付けております。

☆ まずはお気軽にご連絡下さい。詳しくご案内させて頂きます。

☆ ご登録・ご相談は無料です。

☆ 健診や外来での撮影業務等、単発からございます。

☆ 受付時間 平日 9:00 ~ 18:00

株式会社ジャパン・メディカル・ブランチ

フリーダイヤル 0120-08-5801

〒134-0088 東京都江戸川区西葛西6丁目17番5号 FAX:03-3869-5802

E-mail: [info@jmb88.co.jp](mailto:info@jmb88.co.jp) URL: <https://www.jmb88.co.jp>

一般労働者派遣事業許可:派13-301371 有料職業紹介事業許可:13-ユ-130023

2019年度  
功労賞(勤続20年表彰)・小野賞・東京都知事表彰・  
東京都福祉保健局長表彰・地域功労賞 受賞者

【功労賞(勤続20年表彰)】

第1地区	保川 裕二	済生会川口総合病院
第3地区	飯島 茂樹	JCHO東京新宿メディカルセンター
第6地区	河合 繁	中央医療学園中央医療技術専門学校
第13地区	宮本 貴志	多摩南部地域病院
第13地区	崎浜 秀幸	百草の森ふれあいクリニック

【小野賞】

学術教育委員会	野中 孝志	公立福生病院
広報委員会	榎澤 路子	
第2地区	栗屋 浩介	永寿総合病院
第3地区	松本 亘	東京医科大学病院
第6地区	片岡 剛	頭とからだのクリニックかねなか脳神経外科
第13地区	崎浜 秀幸	百草の森ふれあいクリニック
第15地区	川崎 奨太	昭和大学藤が丘病院

【東京都知事表彰(創立70周年 表彰)】

工藤 年男	春日部市立医療センター
白木 尚	練馬光が丘病院
関 真一	立正佼成会附属佼成病院
江田 哲男	東京都済生会中央病院
野口 幸作	東京臨海病院
浅沼 雅康	東京女子医科大学病院

【東京都福祉保健局長表彰(創立70周年 表彰)】

安宅 里美	本多病院
藤田 賢一	永寿総合病院
齊藤 謙一	東京通信病院
石田 秀樹	昭和大学藤が丘病院
川崎 政士	大聖病院
原子 満	帝京大学医学部附属溝口病院
高坂 知靖	佐々総合病院
平瀬 繁男	東京医科大学病院
千葉 利昭	東邦大学医療センター大橋病院

【地域功労賞(公益社団法人日本診療放射線技師会 表彰)】

白木 尚	練馬光が丘病院
市川 重司	国際医療福祉大学
野口 幸作	東京臨海病院

# 公益社団法人日本診療放射線技師会 第81回定時総会報告

東京都代議員代表 白木 尚

公益社団法人日本診療放射線技師会 第81回定時総会は、新型コロナウイルス感染症への感染拡大防止対策として、当初予定されていた代議員が総会会場に参集する総会から議決権行使書を郵送し書面表決により審議される総会へと変更された。その流れを以下の通り示す。

①5月15日～18日

代議員に対して総会資料の配信および送付

②5月15日～25日

議事に対する質問意見の受付

③5月28日

質問意見に対するJART執行部からの一斉回答

④5月19日～6月1日

代議員からJARTへ議決権行使書の郵送

代議員は全国都道府県技師会から193名が選出され、多くの質問意見が寄せられた。

詳細はJART会誌8月号をご参照いただきたい。

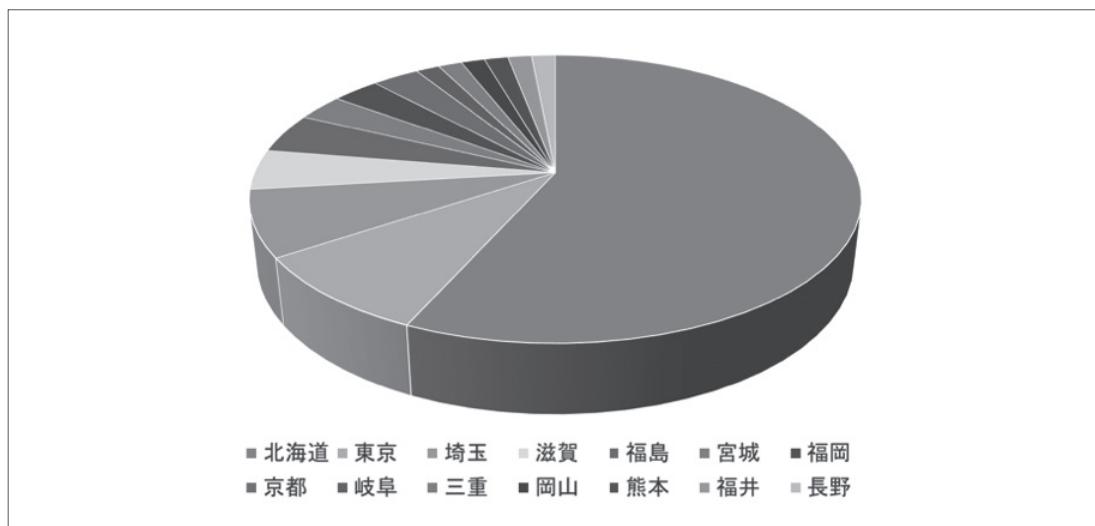
TART代議員（定数15名）は事前に総会資料を精査し、メール会議を5回開催して議事内容の不明点などの協議およびJARTへの質問意見を検討し総会に臨んだ（議決権行使書は各自が郵送）。

TART代議員からJART執行部への質問意見（6項目）に対する回答のみ文末に掲載する。各質問に対して誠意ある丁寧な回答が示された。内容に多少の行き違いがあり十分な議論ができず残念であったが、今回の運用では十分な対応で概ね理解できた。

総会は令和2年6月6日（土）、代議員へWebを用いたインターネットライブ配信を併用し開催された。議事について以下の通り示す（議事の詳細は

北海道	東京	埼玉	滋賀	福島	宮城	福岡
38	6	5	3	3	2	2

京都	岐阜	三重	岡山	熊本	福井	長野
2	1	1	1	1	1	1



JART会誌またはホームページを参照)。

## 1. 報告事項

平成31・令和元年度 事業報告について

平成31・令和元年度 決算報告について

平成31・令和元年度 監査報告について

## 2. 議案

第1号議案 令和2年度 事業計画(案)について

第2号議案 令和2年度 予算(案)について

第3号議案 令和2年度 定款改正(案)について

第4号議案 令和2・3年度役員選任について

第5号議案 代表理事候補者・業務執行理事候補者選任について

前年度の事業・決算報告の後、1号議案から5号議案までの採決(代議員の郵送による事前投票の開票)が行われ、令和2年度事業計画(案)・令和2年度予算(案)・定款改正(案)が承認されるとともに、令和2年度・3年度の役員選任が行われ、新役員(監事・理事)が選出された。

直後に開催された、新役員による理事会にて、新執行部が選任され、令和2年度・3年度の新体制が確定した。

第4号議案の役員選挙については中澤会長、佐野副会長、熊代副会長、小田財務理事が落選し、新体制となり、上田克彦 会長(山口)、富田博信 副会長(埼玉)、児玉直樹 副会長(新潟)、江藤芳浩 副会長(大分)、中村勝 業務執行理事(愛知)となった。東京都所属の理事は、江田、藤井全国理事および篠原地域理事が信任された。また、総会後の第3回理事会での代表理事(会長)の選任では、上田氏と篠原氏が立候補し挙手による投票を行い、15票対10票で上田氏が選任された。以上、定時総会報告とする。

長年診療放射線技師職の発展にご尽力いただいた中澤会長をはじめ佐野副会長、熊代副会長に感謝を申し上げるとともに、上田会長新体制での診療放射線技師職のさらなる発展への取り組みに、本会も協力し推進していきたい。

### TART代議員からの質問(6項目)に対するJART執行部の回答

- 1) 平成31・令和元年度 事業報告について(質問者:野口代議員)

総会資料に「診療放射線技師学校養成所カリキュラム等改善検討会」について記載があります。この件については、日本医学放射線学会・施設協議会とかなり意見相違があったように伝わってきましたが、どのような状況なのでしょうか。ご説明をお願いしたい。

(回答者:熊代副会長)

昨年11月15日、厚生労働省において第4回診療放射線技師学校養成所カリキュラム等改善検討会が開催され、最終合意が行われました。現在パブリックコメントが求められており、2022年より新指定規則が施行されることは周知のとおりです。本検討会の開催に際しては、本会と全国診療放射線技師教育施設協議会(以下、協議会)が、2015年9月29日に合同会議を開催して以来、2018年3月29日の第1回検討会に至るまで計10回にわたる会議を重ね、両会で合意された報告書がたたき台として厚生労働省に提出されました。しかし、厚生労働省の第1回検討会に続いて第2回検討会(9月5日)においても、本会、協議会ならびに各構成員の関係団体の間で意見の隔たりが大きく合意には至らず、第1回(2018年3月)から第4回(2019年11月)までの約1年8ヶ月の歳月を要してしまいました。昨年の9月6日の第3回の検討会が開催されるまで第2回からほぼ1年が経過しました。この間、本会は各団体の代表者によるワーキング会議や、個々の各構成員との意見調整を、厚生労働省事務局を通じて何度も連絡をとり検討を行った末、やっと1年間のブランクを埋めるべく改正案が提案され合意に至りました。この間、会長をはじめ執行部は幾度も厚生労働省や関係団体に足を運び、また頻繁にメールでやりとりを行い何度も対策会議を行い、議論を尽くし紆余曲折を経た末の将来につながる前進でした。現行の95単位から102単位に移行すること、診療画像技術学・臨床画像学の中で正常所見、代表的な異常所見および緊急対応を要する画像所見について学習すること、診療参加型実習が望ましいことなどが決定し、2022年4月の実施に向けて動きだしました。本会もこの動きに合わせて、既卒者のための「臨床画像学(正常所見、代表的な異常所見、緊急対応を要する画像所見の学習)などに関する統一講習会」開催に向けた準備を進めています。

2) 第1号議案 令和2年度 事業計画(案)について  
(質問者: 加藤代議員)

タスクシフトですが、放射線科医団体との乖離があるように思えます。一番にあげられた読影補助については、いまだ日本医学放射線学会としては反対の姿勢かと認識しています。また、静脈注射することを現状として本当に現場の診療放射線技師は望んでいるのでしょうか。

(回答者: 熊代副会長)

読影補助の業務につきましては、医療安全の観点からも有用であり、今後も放射線科医団体にご理解をいただけますように根気よく訴えていく所存にございます。少なくとも放射線科医師のいない医療施設や救急医療において診療放射線技師の「読影の補助」への期待が高いことは周知のことと存じます。昨年、日本医療安全調査機構から、救急医療における画像領域にかかる死亡事例の分析として、6つの提言がされました。その中で、診療放射線技師への提言として、1つは画像検査依頼時の情報を医師と共有することです。もう1つは、救急外来における撮影画像の確認を行うことです。特に危機的な画像所見が含まれているかどうかを確認することが提言されています。一方では昨年最終合意に至った、診療放射線技師学校養成所カリキュラム等改善検討会の中で、合計102単位の中の単位追加された教育内容ごとの教育目標として、診療画像技術学・臨床画像学に代表的な異常所見及び緊急対応を要する画像所見が追記されたのは、日本医学放射線学会の構成員の先生方にもご理解いただいた結果です。また、放射線部門における検査関連の静脈注射につきましては、医師の働き方改革(医師の業務時間短縮)に有効に協力できる内容でもあり、昨年7月17日の厚生労働省におけるヒアリングは全国からお寄せいただいたご意見に基づいて資料を作成しプレゼンが実施されました。現在、厚生労働省における検討会は、このヒアリング資料に基づいて厚生労働省が実態調査を行い、その結果、法令改正により診療放射線技師が実施可能なものとして審議されています。審議の中で、看護協会などの一部の団体から反対意見もございますが、四病院団体協議会から賛同をいただいているところです。また、ご指摘の放射線科医団体(日本医学放射線学会)からは「実技研修・認定システムの構築・現場環境の規制」の条件を整えた上でタスクシフトされることが前提との後押しをい

ただける見解をいただいている。厚生労働省の検討会において、今後の進展に不確定要素もありますが、医師の労働時間の短縮と負担軽減を図るという根本的な目標に向けてどのように関係医療職にシフト/シェアするか、診療放射線技師が実施できる業務について厚生労働省や関係団体に丁寧に説明を行い、他の医療職や国民から信頼を得るためにも安全に実施できる体制と研修制度の構築に向けて準備を行っているところです。検査を受ける患者にとっても一連の行為として診療放射線技師が実施することで安心していただけますように思っています。実際の臨床現場においては、診療放射線技師が静脈注射を実施するか否かは医療施設により異なると考えますが、診療放射線技師が所定の訓練を受けることによって医療に貢献できるスキルを持つことが可能であるならば、職能団体としてそれを推進していくべきと考えております。

3) 第2号議案 令和2年度 予算(案)について (質問者: 加藤代議員)

副会長3名制(案)に対してですが、役割分担は理解しました。また常任者の定数も確認しました。ただ、認められる定数全員が専従となると、最大一人約1,000万円/年の報酬となりますので、会長を合わせると3,000万円以上の支出となります。その報酬基準など今後検討はされるのでしょうか。

(回答者: 小田理事)

「役員の報酬等並びに費用に関する規程」により、常勤役員は3名以内となっています。また、報酬基準は、会長が年額1,150万円以下、副会長が1,000万円以下、理事が850万円以下となっており、基本的に予算内での支出となります。報酬基準につきましては、必要に応じて検討していくこととなります。

4) 第5号議案 代表理事候補者・業務執行理事候補者選任について (質問者: 高野代議員)

役員選任規程第7条の第3項において、会長、副会長候補者を投票するよう記載されていますが、定款第27条の第2項のような条件分けがされておりません。また、業務執行理事の選任方法の記載がありません。定款第27条(役員及び会計監査の選任)には、副会長の選任方法がなく、定款第37条(理事会の権限)には、会長及び副会長の選定及び解職が規定されていますが、業務執行理事の選任の記載があ

りません。理事会運営規程では理事会の権限として、会長、副会長及び業務執行理事の選任及び解職の記載がみられます。定款第27条と役員選任規程との整合性について、説明をお願いします。

(回答者：熊代副会長)

副会長および業務執行理事の選任につき、定款と役員選任規程との整合がとれていないとのご指摘ありがとうございます。ご指摘いただいた以下①・②・③については、早速是正して令和3年度の定時総会で提案させていただきます。①役員選任規程第7条第3項に、定款第27条第2項で示されている条件（理事会の権限）に呼応する条文とし、業務執行理事の選任についても明記し、定款の整合を図ります。②定款第28条第3項により、副会長の職務権限として業務執行権が明記されていますが、副会長の選任方法を定款第27条に明記する必要性については、検討させていただきます。③定款第37条第1項第3号に業務執行理事を追記致します。

④理事会運営規程では理事会の権限として、会長、副会長及び業務執行理事の選任及び解職する権限ですが、公益法人に理事会を設置するときは、理事の中から代表理事を選定するのは理事会の権限となります。これは法人法上の要請ですから、理事会を設置するものの定款に「代表理事は社員総会で選定する」といった規定を置くことはできません。しかし、公益社団法人において、理事会のみで代表理事の選定などを行うこととせず、代表理事の選定などの過程に社員総会を関与させることとする場合には、理事会によるガバナンスの確保を図ることとした法人法の趣旨を踏まえ、理事会の法定の権限である代表理事の選定及び解職権限を実効的に担保することができる内容の定款の定めを設けることが望ましいと

されており、当会の定款第27条第2項はこれを採用しています。すなわち、「理事会は、代表理事・業務執行理事を選定及び解職する。この場合において、理事会は、総会の決議により代表理事候補者・業務執行理事候補者を選出し、理事会において当該候補者を選定する方法によることができる。」としています。

なお、内閣府より発出されている「移行認定のための〈定款の変更の案〉作成の案内」では、下線部を「理事会は、社員総会にこれを付議した上で、その決議の結果を参考にすることができる」と読み替えております。

#### 5) その他（質問者：加藤代議員）

会員獲得のために、会費の引き下げについて検討されることはないのでしょうか。

(回答者：熊代副会長)

必要に応じて、今後検討させていただきます。

#### 6) その他（質問者：加藤代議員）

臨床実習で、平成26年以降いまだ装置管理やポジショニングもできない状況にあると思いますが、今後の取り組みについてどのように進めていかれるのでしょうか。

(回答者：熊代副会長)

2019年11月18日に発出された「診療放射線技師学校養成所カリキュラム等改善検討会報告書」では、臨床実習の方法として診療参加型臨床実習が望ましいとされております。この新カリキュラムが適用された以降は臨床実習において装置管理やポジショニングなどが取り入れられると思っております。

以上

## 第23回 The 23rd Annual Congress of 日本臨床脳神経外科学会 Japan Association of Neurosurgical Clinics.

脳神経外科臨床の  
光影

山梨県大月市 第26回秀麗富獄十二景写真コンテスト デジタル部門 白旗史朗賞／題名: 幻想の夜／撮影者: 中村亮太

一般演題  
募集期間 | 2020年  
3月16日(月)～5月27日(水)

事前参加  
登録期間 | 2020年  
3月16日(月)～7月31日(金)

会期 | 2020年9月20日(日)・21日(月・祝)

会場 | 甲府記念日ホテル T400-0073山梨県甲府市湯村3-2-30 TEL 055-253-8111

大会長 | 篠原 豊明 (医療法人社団 篠原会 甲府脳神経外科病院 理事長・院長)

<https://convention.jtbcom.co.jp/23jansc/>



甲府脳神経外科病院 HP

準備委員会

医療法人社団 篠原会 甲府脳神経外科病院内  
〒400-0805 山梨県甲府市酒折1丁目16番18号  
E-mail:jansc23@yahoo.co.jp

運営事務局

株式会社 JTBコミュニケーションデザイン ミーティング&コンベンション事業部内  
〒541-0096 大阪市中央区久太郎町2-1-25 JTBビル7階 TEL: 06-4964-8869 Fax: 06-4964-8804 E-mail:23jansc@jtbcom.co.jp

脳神経外科専門医クレジット5単位

当学会で演題発表してみませんか？

## 第23回日本臨床脳神経外科学会

医師・看護師・コメディカル・事務職など  
脳神経外科に携わる多職種が一堂に会します

【会期】

2020年  
9/20(日)  
9/21(月・祝)

【テーマ】

脳神経外科  
臨床の  
光と影

【場所】

甲府記念日  
ホテル  
(旧 甲府富士屋ホテル)

<特別講演>

大村 智 博士

(2015年ノーベル賞受賞)

<文化講演>

金田一秀穂 先生

(杏林大学外国語学部教授・  
山梨県立図書館館長)

<シンポジウム>

多職種で取り組む  
脳外科関連の  
医療過誤

他、多数

一般  
演題

全演題  
口述発表

脳卒中/脳腫瘍/転倒・転落予防/  
リハビリ/教育・研修/地域医療/  
社会復帰/病院経営 など

一般演題  
募集期間

2020年3月16日  
～5月27日

9/21  
(月・祝)

市民  
公開講座

○「最新の脳血管内治療(仮題)」  
○立川らく朝「健康落語」

登録方法等の詳細はホームページをご覧下さい。

<https://convention.jtbcom.co.jp/23jansc/>

※演者は事前に正会員登録が必要です。



学会ホームページ

お問い合わせ先

● 準備委員会: 医療法人社団 篠原会 甲府脳神経外科病院  
〒400-0805 甲府市酒折1-16-18 E-mail:jansc23@yahoo.co.jp

● 運営事務局: 株式会社JTBコミュニケーションデザイン  
ミーティング＆コンベンション事業部内  
〒541-0056 大阪府大阪市中央区久太郎町2-1-25JTBビル7階  
TEL:06-4964-8869 FAX:06-4964-8804 E-mail:23jansc@jtbcom.co.jp

# 会員動向

2020年4月～6月期

年 月	月末会員数	新 入	転 入	転 出	退 会
2019年度末集計	2,316	205	26	25	125
2020年 4月	2,317	3	4	3	3
2020年 5月	2,340	24	2	3	0
2020年 6月	2,345	14	2	9	2

Canon

究  
[ K i w a m i ]

匠  
[ T a k u m i ]



Vantage Galan™ 3T

認証番号: 228ADBZX00066000

キヤノンメディカルシステムズ株式会社 <https://jp.medical.canon>

東芝メディカルシステムズ株式会社は、2018年1月に「キヤノンメディカルシステムズ株式会社」へ社名変更いたしました。

画力、速力、究めて。  
魅せるMRI  
Vantage Galan 3T

テーマは、「究」「匠」「和」。  
「究の質」を追求した先鋭の高画質。  
新技術PURERFによりSNRが20%  
向上、高精細な画像を可能にします。  
さらに、撮像から解析までをアシ  
ストする豊富なアプリケーション  
は、臨床の世界を広げます。  
省エネ・省スペースを叶えた  
「匠の技」。  
広い開口部と静音化技術により、  
患者さんがリラックスして検査を  
受けられる「和の空間」。  
日本の技術の粹と心を尽くした  
3テスラMRIの世界が現れます。

Made For life

# News

7・8月号

日 時：2020年5月7日（木）～5月10日（日）

場 所：インターネット回線上

出席理事：篠原健一、白木 尚、石田秀樹、江田哲男、  
鈴木雄一、野口幸作、関 真一、浅沼雅康、  
高野修彰、長谷川雅一、工藤年男、高橋克行、  
市川篤志、宮谷勝巳、渡辺靖志、市川重司、  
安宅里美、平瀬繁男、原子 満、鮎川幸司

出席監事：野田扇三郎、葛西一隆

指名出席者：増田祥代（第1地区委員長）、島田和充（第2地区委員長）、小林隆幸（第4地区委員長）、中田健太（第5地区委員長）、伊佐理嘉（第6地区委員長）、富丸佳一（第7地区委員長）、中西雄一（第8地区委員長）、西郷洋子（第9地区委員長）、澤田恒久（第10地区委員長）、千葉利昭（第11地区委員長）、小野賢太（第12地区委員長）、関谷 薫（第16地区委員長）、竹安直行（情報委員長）、村山嘉隆（総務委員）、新川翔太（総務委員）

欠席理事：なし

欠席監事：なし

議 長：篠原健一（会長）

司 会：鈴木雄一（総務委員長）

議事録作成：村山嘉隆、新川翔太

新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、事前に理事会をインターネット回線上で開催することを提案し、理事、監事から異議がないことを確認して理事会を開催した。

①5/6（水）

資料配信

②5/7（木）

議案や報告等に関する、質問や修正依頼受付

③5/8（金）

質問があった場合の回答や修正対応

④5/9（土）～5/10（日）

上記を踏まえ、議案に対する決議

## 前回議事録確認

前回議事録について確認を行ったが修正意見はなかった。

## 理事会定数確認

出席：20名、欠席：0名

## 会長挨拶

緊急事態宣言を受け、今年度第2回理事会も第1回に引き続き、インターネット回線上での会議とした。

総会を控えての重要な議題があるので、審議をお願いしたい。

前回の理事会で6月いっぱいの事業を中止または延期とし、定期総会も代議員による書面表決方式にしたが、

現況を踏まえ、監督官庁の指導、他団体の動きも念頭にさらに7月いっぱいまで自粛を延長したいと考えている。6月6日の日本診療放射線技師会定時総会も書面表決方式となった。

4月25日にWeb開催した日本診療放射線技師会第1回理事会における、中澤会長からの3つのお話を伝えます。

JART第1回理事会における中澤会長の3つのお話。

①新型コロナウイルス感染拡大により医療機関は危機的状況にある中、診療放射線業務に従事している診療放射線技師をはじめ、全ての医療関係者に心より感謝を申し上げる。先日、日本医学放射線学会より本会のホームページに掲載してある感染症対策ガイドラインへのリンクの申し込みがあり承諾した。

また逆に本会から日本放射線科専門医会・医会発出のCOVID-19陽性患者のCT撮影時の感染対策例の紹介へのリンクをお願いし、本会の会誌ならびにホームページへの掲載を快諾いただいた。本会は会員の皆さま方が活動しやすいように最新情報を提供していきたい。

②畠元将吾衆議院議員と連携して国に要望書を提出した。

- ・感染防護関連用具の確保
- ・感染防護に関する指導の強化
- ・休業補償・支援等

③タスク・シフトについて。

3月25日予定の会議が延期になった。

日放技から提言しているのは、

- ・CT、RI、MRIにおける静脈路の確保。
- ・RI検査医薬品を注入するための装置を接続し当該装置の操作をする行為。
- ・RI等における抜針、止血。

皆さま、新型コロナウイルス対応で本当に大変な時期だが、くれぐれも気を付けて業務に当たってほしい。全ての医療職、緊急事態宣言に応じて耐え忍んでいる国民の皆さんに心より敬意と感謝を申し上げる。

「朝のこない夜はない」との信念と希望を持ちましょう。

## 報告事項

### 1) 会長

- ・活動報告書に追加なし。

### 2) 副会長

白木副会長

- ・活動報告書に追加なし。

石田副会長

- ・活動報告書に追加なし。

### 3) 業務執行理事

総務：鈴木理事

- ・活動報告書に追加なし。

経理：関理事

- ・活動報告書に追加なし。

庶務：野口理事

- ・活動報告書に追加なし。

### 4) 専門部委員会報告

- ・活動報告書に追加なし。

### 5) 各委員会報告

- ・活動報告書に追加なし。

### 6) 地区委員会報告

- ・活動報告書に追加なし。

### 7) その他

- ・特になし

## 議 事

### 1) 事業報告書について

2019年度に行われた事業報告に関して、皆さまから報告いただいた内容をまとめたものに関する承認のお願い

上記について審議した。

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

### 2) 決算報告書について

2019年度に行われた事業報告に関して、決算報告として内容をまとめたものに関する承認のお願い

上記について審議した。

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

### 3) 2019年度期末監査報告

2020年4月21日(火)に行われた2019年度期末監査報告に関する承認のお願い  
上記について審議した。

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

### 4) 役員の報酬に関する規程改定について

役員の報酬に関する規程を総会に議事として提出するための改定案承認のお願い

※この規程を変更する場合は総会にて決議する必要があり、内容は定款等諸規程委員会にて確認済

上記について審議した。

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

(説明)

役員の報酬に関する規程は、本会定款に則り、役員の報酬に関して必要事項を定めたものであります。今回、監査監事より報酬額が不明瞭である(分かりづらい)というご指摘をいただきました。具体的には、金額の提示が税込か税別かで考え方方が違ってくることと、金額の提示が不明瞭であるとのことです。

よって明瞭化するために、規程を改定させていただき、総会に上程させていただきます。

### 5) 2020年度・2021年度総会運営委員について

2020年度・2021年度総会運営委員を各支部より選出いただいた。その方々を総会運営委員として承認していただくお願い

上記について審議した。

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

### 6) 2020年度7月末までの事業について

2020年度の事業を中止することに関する承認のお願い

(内容)

新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮して、6月末まで事業を中止してきたが7月末まで中止することとする

上記について審議した。

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

### 7) 新入退会について

4月：新入会3名、転出3名、転入4名、退会3名

上記について審議した。

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

## 地区質問、意見

### 【第4地区】

- ・総会開催について(説明要望)

開催方法が「書面による議案表決と選挙」となっている。現在代議員制の中で書面表決をどのように行う

のか。

自粛体制の中、正常な事業案件を審議することが可能なのか。完全に書面表決だけの総会で、否決案件が出た場合の対応がどのようになっているのか。現在の情勢上仕方がないことだが、定款などは大丈夫なのか。

篠原会長：

定款に明記のない「書面表決」だが、監督官庁などの指導、解釈、他団体の動向を踏まえ、法的に問題はないと認識している。書面表決は、総会資料配信後、代議員の文書による返信を表決する。一定期間の質疑・応答(文書・メール・ホームページ)も行う。時間、タイミングは異なるが、リアル総会の場合と、表決権などにズレや格差が生じないよう配慮する。

【第14地区】

- 1) 総会の書面表決はいつ行うのか？
- 2) 7月17日開催予定の城東支部研修会は行えるのか？

篠原会長：

- 1) 代議員に総会資料が届いてから一定期間の質疑・応答期間を設け、その後、総会前までに一定の期間を設定して表決票を回収する。
- 2) 4月の専門部委員会で7月までの全ての事業を中止・延期することを発議し、5月の理事会で承認していただきたい。

【役員の報酬に関する規程に関して】

高野涉外委員長：

質問内容①

平成26年の定期総会資料(会誌5月号)では、別表の常勤役員欄は、10,000円(上限)/月と月割になっています。11月号の総会抄録を見ても、10,000円(上限)/日と日割へ訂正された記録は見つかりません。現行の規定は、月割で決議されていると思われます。よって、対照表の現行部分に誤りがあるように思われます。

野口定款諸規程等検討委員長：

定款諸規程エクセル及び会議議事録では、常勤役員を月締めにした経緯はない。

平成26年5月号の会誌に掲載された、役員の報酬に関する規程(案)の別表は、常勤役員10,000円(上限)/月ではなく、10,000円(上限)/日の間違である。誤植と考えられる(因みに、総会後の都庁提出書類でも、10,000円(上限)/日)。

高野涉外委員長：

質問内容②

また、附則においても平成24年5月26日に改正を行っているとあるが、こちらも決議を受けた資料には記載がない。

平成24年5月26日の総会時に配布された総会資料

の巻末に「公益社団法人 東京都放射線技師会 定款及び諸規程」が掲載されているが、「役員の報酬に関する規程」はない。平成26年の総会時に新たに提案された規程ではないか。

野口定款諸規程等検討委員長：

平成24年5月26日改正、施行する。とあるが、この日に改正された事実はない。上記の日時は、診療を付けた総会であり、この時に全規程を修正したので、これを間違った認識で修正したと考えられる。この規程のみWord作成で、その他は一括エクセルに保管されていたため、この規程のみ抜けたと推測される。公益法人移行時の定款改正時から役員報酬規程は作成されており、移行後、都庁提出書類にも載っている。

以上から、①を重要と考え、平成26年5月号の誤植を鏡文で訂正、お詫びする。その後、今回提案した新旧対照表で改定を行う。②は定款・規程集(別冊)として作成したもので、正式な総会資料などではないため、今後の工程で修正対処する(別冊は使用しない)。

連絡事項

浅沼編集委員長：

会誌6月号は残りの総会資料(「2019年度決算報告(案)」、「2019年度監査報告」、「役員の報酬に関する規程改定(案)」)を掲載し通常どおり6月初旬に発行予定。また、このたびの緊急事態宣言を受け、各種事業の見直しから会誌編集作業も困難であり通常は7・8月合併号を7月に発行しているが1カ月延期し8月に発行する。本理事会での「7月までの東放技事業中止議案」を踏まえ判断した。ご理解いただきますようお願い申し上げる。

鈴木総務委員長：

増田委員長より、ご提案いただいた件に関して、後ほど皆さまにご意見を伺う予定である。

忌憚のないご意見をお願いしたい。

その他

1) 2020年7月末までの事業について

増田第1地区委員長：

このような状況で事業がいつ開催できるか分からないと思うが、もし、開催できる見通しがついたとき、今までのように各地区の事業の開催時期をかぶらせないように日程調整をするのが難しいと思われる。また、事業を行うのであればそれに向けて事業内容・講師・場所・広報など準備が必要になる。8月から3月の間に準備・開催ができるのか。今後を考えると、さらに事業中止期間を延長しなければならないかもしれない。

そこで提案があり、まずは、2020年度事業を行うか、行わないかを審議する必要があるかと思う。また、開催するならば各地区ではなく、地区合同などで開催するなどどうだろうか。唐突に申し訳ないが、運営委員会の皆さんまで一度ご審議いただけたら幸いである。

鈴木総務委員長：

地区からのご意見ご提案として受け取らせていただきます。

次回の理事会で議事として検討する方向で進めさせていただきます。

#### 今後の予定（総務委員会）

今後の予定としては、世の中の状況を見てだが、急遽の決定や変更などがあれば、随時連絡する。引き続きの協力をお願いする。

以上



## クラゲのススメ

新型コロナウイルスによる自粛要請が緩和されてきたが、自粛疲れに悩む人も多くいるのではないだろうか。遠出や宿泊に警戒する人も多いと思う。感染対策をした状態でも短時間で楽しむことができ、さまざまな研究にて自律神経を整え癒し効果があるといわれている水族館をおすすめしたい。

皆さんは水族館を楽しむと聞くと何を思い浮かべるだろう。イルカショーや動物とのふれあいなどだろうか。確かにイルカショーなどは迫力もあり水族館の代名詞だろう。だが私は、今人気が出ているミズクラゲを見ることが好きだ。

クラゲはぶかぶか浮いているだけでつまらないという人もいるだろう。ミズクラゲは遊泳能力があまりなく水の流れに逆らうことができない浮遊する生物であり、浮遊しながら傘を動かすことで体液を循環させている。

ミズクラゲは別名ヨツメクラゲと呼ばれている。理由は傘に透けて見える生殖腺が4つあり、四つ葉のクローバーのように見えることからそのように呼ばれている。四つ葉のクローバー部分では卵や精子が作られており、その内側が胃腔であるため運良くプランクトンを食べた直後に観察するとプランクトンの色（オレンジ色）に変化する。ほとんどのミズクラゲの生殖腺は4つであるが生殖腺の数が3つや5つのクラゲも存在する。

私は以前に6つの生殖腺があるクラゲを見つけたことがある。クラゲの寿命は6ヶ月といわれているため、その時にいるたくさんのクラゲの中で数が違うものを探してみると今まで以上にミズクラゲを見ることが楽しく感じるのではないかと思うので試してもらいたい。

私も自粛が緩和されたので、チンアナゴが砂浜から等間隔を空けながら顔を出しているようにソーシャルディスタンスを保ちながら、水族館を満喫したいと思う。

ミレ

# News

7・8月号

## 前回議事録確認

前回議事録について確認を行ったが修正意見はなかった。

## 理事会定数確認

出席：18名、欠席：2名

## 会長挨拶

今このような情勢の中ですので、今後Web会議にもご協力をお願いしたい。

新たな事業申請等はありませんが、今後どうするかの方針など、技師会の方向性について共通認識を持っていただきたい。

## 報告事項

### 1) 会長

- ・6月1日に日本診療放射線技師会の臨時理事会が行われ、10月に仙台で行われる予定であった第36回日本診療放射線技師学術大会の中止が決定した。状況によって延期するか、Web開催にするかを模索している。
- ・臨時理事会での中澤会長からの3つの話を紹介する。
  - ①新型コロナウイルスによる全国の緊急事態宣言が解除されたことは、全国技師会の会員の皆さん含めて医療従事者の皆さんに心から感謝申し上げる。
  - ②厚生労働省より世田谷区での技師の募集をホームページから呼び掛けたが、応募があり決定した。
  - ③厚生労働省の新型コロナウイルス感染症対策推進本

日 時：2020年6月4日（木）  
午後7時00分～午後7時40分

場 所：インターネット回線上

出席理事：篠原健一、白木 尚、石田秀樹、江田哲男、鈴木雄一、野口幸作、関 真一、浅沼雅康、高野修彰、長谷川雅一、高橋克行、市川篤志、渡辺靖志、市川重司、安宅里美、平瀬繁男、原子 満、鮎川幸司

出席監事：野田扇三郎、葛西一隆

指名出席者：増田祥代（第1地区委員長）、小林隆幸（第4地区委員長）、中田健太（第5地区委員長）、伊佐理嘉（第6地区委員長）、富丸佳一（第7地区委員長）、中西雄一（第8地区委員長）、千葉利昭（第11地区委員長）、小野賢太（第12地区委員長）、関谷 薫（第16地区委員長）、竹安直行（情報委員長）、目黒一浩（4地区委員）、村山嘉隆（総務委員）、新川翔太（総務委員）

欠席理事：工藤年男、宮谷勝巳（議事終了後に参加）

欠席監事：なし

議 長：篠原健一（会長）

司 会：石田秀樹

議事録作成：村山嘉隆、新川翔太

部から医療従事者の緊急人材募集があるので、東京都診療放射線技師会としても積極的に協力していく予定である。

### 2) 副会長

白木副会長

- ・15日から22日の間、JART第81回総会TART代議員大会で全国からの質問に対しての回答をいただいている。詳細についてはJARTの総会報告で公開される。

石田副会長

- ・活動報告書に追加なし。

### 3) 業務執行理事

総務：鈴木理事

- ・活動報告書に追加なし。

経理：関理事

- ・活動報告書に追加なし。

庶務：野口理事

- ・活動報告書に追加なし。

### 4) 専門部委員会報告

- ・活動報告書に追加なし。

### 5) 各委員会報告

- ・活動報告書に追加なし。

### 6) 地区委員会報告

- ・活動報告書に追加なし。

### 7) その他

白木副会長：日本診療放射線技師会の定時総会は書面表決で開催され、6月1日消印有効として各代議員の方

へ郵送されている。

## 議 事

### 1) 今後の事業について

篠原会長：5月の理事会に絡み、今年度の本会事業について各位よりご意見をいただいた。現況に鑑み見解を述べる。

①今年度上半期に予定していた事業は、中止または下半期に延期とする。

②各事業について、今年度の事業計画として未実施となることはやむを得ない。

(各種災害時等に中止とするのと同じ)

③下半期に実施する場合も、会場設定・人数制限・開催方式(Web開催など)、3密回避及び感染予防策(手洗い・消毒・マスクなど)を徹底する。

④今年度事業は、なるべく医療機関を会場としない。

⑤開催に当たって、従来通り可能な限り他の事業と開催日が重ならないよう配慮願うが、今年度に関しては致し方ないこととする。

⑥現段階では、10月以降については8月上旬に判断する予定とするが、上記各項について、今後の事態推移による国や東京都の判断により一部見直す可能性がある。

⑦仮に緩和措置となった場合も、都内医療機関の状況、東京アラートなどの緊急指示に従う。

上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

### 2) 2020年度新入会者の講習会等無料期間について

篠原会長：新型コロナウイルスの影響で講習会等が開催できなかったため、2020年度新入会者を2021年度についても来年度新入会者と同じように講習会等無料期間にすることを承認いただきたい。

上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

### 3) 新入退会について

5月：新入会24名、転出3名、転入2名

上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

## 地区質問、意見

### 第1地区：

2020年度事業継続について各委員よりご意見をいただいた。まずは、事業を開催するのかしないのかを審議するべき。

### 第4地区：

新型コロナウイルスの影響で研修会などが中止に

なっている。「会費を払っているのに昨年に比べ会員として得られる利益が減っている」との意見もあった。Webによる研修会など方策を考えられているかと思うが、会誌などで説明があると納得される方も多いのではないか。

### 第14地区：

今後の東放技の研修会等の開催がどうなるか。

1) 研修会の定員を20名程度として3密を守って行う。

2) オンライン研修会とする。

3) 今年度は研修会は行わない。

以上のやり方が出たが、現状がはっきりしない中で方針を決めるのは難しいと思われるがご検討お願いしたい。

### 第16地区：

今年度、新卒・新入会の新規会員の研修会無料の特典は、来年度はどのように検討されているか？早めに広報できれば、入会への案内がしやすい。

### 篠原会長：

概要は先ほどの議事1でも述べた通りである。第4地区の質問では会費減免にも言及されているが、今年度は既に会費納入が始まっているので、現時点での状況において会費減免は行わない方針である。今後日本診療放射線技師会と連携し、e-ラーニング等を活用しながら会員に不利益がないよう取り組んでいく。

## 連絡事項

### 野口庶務委員長：

総会について、役員の改選に伴って地区委員長を含めた現役員の方々には退任届を提出してもらう。また、新役員の方々には就任承諾書と履歴書を提出してもらう。メールでやり取りさせていただくので、ご確認をお願いします。

### 竹安情報委員長：

サーバーのメンテナンスが6月12日から13日にかけて、22時から7時の間で10分から15分間行われる。これに伴い、ホームページの閲覧およびメールの送受信ができなくなるのでご了承いただきたい。

### 浅沼編集委員長：

前回の理事会でも述べたが、7月と8月の合併号の会誌について、8月1日発行とする。掲載は総会の抄録が主となる。地区や専門部から掲載事項がございましたら6月中に提出いただきたい。

### 白木副会長：

会誌に2020年度新入会者の方々に対して、2021年度まで講習会等の無料期間を延長する旨を掲載してい

ただきたい。

浅沼編集委員長：

2020年度の会誌に関しては、2020年度新入会者の講習会等無料期間の延長の旨は毎月掲載する。

高野渉外委員長：

今回の総会が書面表決となるため、表彰式は行わない。各地区委員会等において、小野賞等の受賞に関して問い合わせがあった場合は回答をお願いしたい。受賞者に対しては既に表彰式を行わない旨は連絡している。

野口庶務委員長：

総会に関して、書面表決票が未だ過半数にも達していない状況である。締め切りが6月14日までとなっているので、提出をお願いしたい。

その他

鮎川第13地区委員長：

総会に関して、役員あるいは理事は総会に出席する必要があるのか。

野口庶務委員長：

基本的には書面表決票で議決を行う。どうしても参加したい代議員の方は来ていただき構わないが、ご

自身で感染症対策は行っていただきたい。会長、副会長、総会運営委員長、選挙管理委員長等、最低限の人数で総会を行う。

鈴木総務委員長：

補足として、役員や理事が出席する必要はないが、来たい人は来ていただき構わないというスタンスである。尚、総会後の理事会をWeb会議併用で行う予定で、関係者に案内は行う予定である。

高橋前第6地区委員長：

今後の地区委員会の開催について、研修会等と同じ考え方でよいのか。

篠原会長：

3密とならない等、感染予防対策を取っていただき、感染状況を踏まえ研修会等と同様で医療人として相応しい行動を取っていただきたい。

今後の予定（総務委員会）

事業の中止等ございましたら、隨時ご連絡をいただきたい。

以上

1.5T 超電導 MRI 装置

# ECHELON Smart Plus

MRI検査にSpeedという価値をプラス。  
位置決めから、スキャン、画像の後処理まで、  
検査時間の大幅な短縮を実現しました。

NEW

HITACHI  
Inspire the Next

Innovating Healthcare, Embracing the Future

株式会社 日立製作所  
www.hitachi.co.jp/healthcare

# 公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修会等申込書

研修会名	第 回	
開催日	令和 年 月 日( ) ~ 月 日( )	
会員/非会員 (必須)	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 一般 ※ 日放技会員番号(必須) [ ] <input type="checkbox"/> 新卒かつ新入会の方はチェック	
所属地区	第 地区 または 東京都以外 [ ] 県	
ふりがな		
氏名		
性別	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性	
連絡先	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 施設 ⇒ 施設名 [ ]	
	TEL (必須)	
	FAX	
	メール (PCアドレス)	
備考		

**FAX 03-3806-7724**  
**公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所**

## 登録事項変更届

公益社団法人東京都診療放射線技師会 殿

公益社団法人日本診療放射線技師会 殿

会員番号			
氏名	印		
氏名(カタカ)			
性別	男性・女性		
生年月日	昭和	平成	年 月 日生
メールアドレス			

下記のとおり、登録事項の変更をお願い申し上げます。

氏名の変更

改姓(変更後の氏名)
------------

送付先変更

現在の送付先	勤務先・自宅
新送付先	勤務先・自宅

住所等の変更

新勤務先	勤務先名	部署
	勤務先所在地	〒 一
	電話	
旧勤務先		
新自宅	現住所	〒 一
	電話	
旧自宅住所		

その他

通信欄	
-----	--

受付  
確認令和 年 月 日  
令和 年 月 日 印

# Postscript

近頃では新型コロナの影響で世間もだいぶ変わり、マスクの常時着用が当たり前となり、店先には手指消毒のアルコールなどが置かれ、飲食店では使用前後の消毒・清掃も常識となっていました。病院でも検査の合間や前後での手指消毒や清掃も以前なら不快な思いをされる方もいたので、見られていないタイミングなど目立たないように行っていましたが、今では患者さまのいる前などの見えるところで行った方が逆に安心感や清潔感を与えるようになりました。人々の考え方も変わり、緊急事態宣言が解除となってからは次第に街や電車などにも人が戻ってきましたが、私の病院では医療に携わる職員の常識ということで、いまだに不要な遠方への外出や飲み会は行かない・外食も控えるなどの自粛の指示が出ており、以前のような日常を取り戻すにはまだまだ先が見えない状況で不安やストレスも溜まる毎日です。

私事ではありますが、ストレス解消と健康維持のために、軽い筋トレとストレッチを始めました。今はYouTubeでたくさんストレッチやエクササイズ動画が投稿されており、家でも気楽に始めることができました。昔に老化は股関節からという言葉を聞いたことがあります。まずは股関節のストレッチを中心に行っています。股関節は人の体の中で一番大きな関節で関与する筋肉も多く、日常の基本動作を担っている関節です。硬くなることで、太りやすい、疲れやすい、怪我をしやすい、血行が悪くなる、腰痛・膝痛を起こしやすいなどのデメリットが多くあるそうです。早く以前のような日々に戻ることを祈りながら、これからも継続したいと思います。

B.F.S

## ■ 広告掲載社

富士フィルムメディカル(株)  
コニカミノルタジャパン(株)  
キヤノンメディカルシステムズ(株)  
(株)ジャパン・メディカル・プランチ  
エレクタ(株)  
(株)日立製作所

## 東京放射線 第67巻 第7号

令和2年7月25日 印刷 (毎月1回1日発行)

令和2年8月1日 発行

発行所 東京都荒川区西日暮里二丁目22番1 ステーションプラザタワー505号

〒116-0013 公益社団法人東京都診療放射線技師会

発行人 公益社団法人東京都診療放射線技師会

会長 篠原健一

編集代表 浅沼雅康

振替口座 00190-0-112644

電話 東京 (03) 3806-7724 <http://www.tart.jp/>

事務所 執務時間 月曜～金曜 9時30分～17時00分

案内 ただし土曜・日曜・祝日および12月29日～1月4日は執務いたしません

TEL・FAX (03) 3806-7724

## 編集スタッフ

浅沼雅康

内藤哲也

岩井譜憲

森美加

高橋克行

田沼征一